

(シラバス)

科目名	障害児保育を支える理念 - インクルーシブの理念と合理的配慮及び基礎的環境整備-	
担当教員	西永 堅	
【授業概要】 インクルージョンは、保育・教育現場において重要な理念である。障害の有無に関わらず、誰もがニーズに合わせた教育を受ける権利があり、そのためにも多様な教育支援が検討される必要がある。障害だけではなく、外国をルーツにする場合、虐待等、さまざまなニーズに応えられる保育に関して学ぶ。		
【授業の到達目標】 インクルージョンと、ノーマライゼーション、インテグレーションの違いを理解できる。 2030年の先の教育福祉のイメージを持つことができる。		
【授業の形態】 メディア授業の実施【あり】 <授業の特徴> (毎回実施に◎、適宜実施に○を付けてください)		
形態	実施	具体的に実施すること
講義	◎	
グループワーク・質疑	○	
演習		
プレゼンテーション		
制作		
その他 ( )		
【授業計画】		
回	内 容	
1	(オンデマンド) サラマンカ声明について Education for All インクルーシブの原則について	
2	(オンデマンド) 障害者権利条約・批准のプロセスについて	
3	(オンデマンド) 合理的配慮の提供について	
4	(オンデマンド) 国際比較について	
5	(Web ライブ) 発達障害とは	
6	(Web ライブ) 認知発達に合わせた個別最適な学習について	
7	(Web ライブ) 虐待等特別なニーズについて	
8	(Web ライブ) まとめ	
試験		
【履修上にあたっての準備】 テキストを読み、内容を理解する。		
【授業外学修(予習・復習)】 テキストを読み、内容を理解する。		

【評価方法】

レポート：1,600字程度を提出

【教科書】

子どもの発達障害と支援のしかたがわかる本 西永堅 日本実業出版社

【参考図書】